

「平成24年度 第2回地域力創造セミナー」開催のご案内

◆ 本セミナーの開催趣旨

人口減少社会の到来や地方分権改革の進展など、地域を取り巻く環境が大きく変化している中、地域を支える人材の育成やコミュニティ活動の再生など、「地域力」を高める取組や「住民協働」の視点が更に重要となってきております。

このため、活力ある地域づくりや課題解決に取り組む各地方公共団体のノウハウ蓄積、人材育成等を支援するとともに、共通の行政課題に取り組む地方公共団体同士や講師とのネットワーク構築の場を提供することを目的に「地域力創造セミナー」を開催します。

◆ 第2回セミナーの開催日時、場所

■日 時：平成24年9月25日（火）・26日（水）

（9月25日（火）：「講演の部」、9月26日（水）：「現地見学の部」

■テーマ：外部人材のスキル、個性の活かし方について考える

■場 所：唐津シーサイドホテル 東館別棟1階 羽衣

佐賀県唐津市東唐津4丁目182 TEL：0955-75-3300（代表）

<http://www.seaside.karatsu.saga.jp/index.html>

◆ 本セミナーの特長

★「地域人材ネット」に登録する専門家等が講師・発表者となった、活力ある地域づくりや課題解決の先進事例等の講義等を通して、知識やノウハウが習得できます。

★受講募集時に質問を募り、それを講義へ反映させることで受講者のニーズに対応いたします。

★講師や受講者間でネットワークを広げる機会があります。

※「地域人材ネット」：地域活性化に活躍している民間専門家や先進市町村職員等を登録し、総務省ホームページで広く紹介することにより、市町村相互の交流やノウハウの共有等に寄与しています。

地域人材ネットWeb アドレス：<http://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/index.html>

◆ 本セミナーの受講の対象者

■地域づくりを実践・支援する、あるいは関心のある行政職員

■NPO、まちづくり団体等の職員の皆さん

■地域おこし協力隊員の皆さん

◆ 参加費

セミナー参加は無料です。

◆ 申込方法

■本セミナー運営事務局「価値総合研究所ホームページ」、または、3ページの申し込み欄に必要事項を記載の上、FAX（03-5205-7922）でお申し込みください。

価値総合研究所HP 申込ページ：<http://www.vmi.co.jp/symposium/business/chiikiriyoku2.html>

★第2回セミナーのプログラムは「講演の部（25日）」と「現地見学の部（26日）」となっておりますので、それぞれの申し込み欄に参加・不参加をご記入ください。

★「講演の部（25日）」の定員は80名、「現地見学の部（26日）」の定員は20名となります。どちらも先着順とさせていただきます。

★平成24年9月21日（金）17時を締め切りとさせていただきます。

★定員に達した時点でも申し込みを締め切らせていただきます。

◆ 第2回セミナーの内容

■講演の部（9月25日（火））

●開会（13:15）

●講演

○リレーセッション（講演）1（13:35～14:35 60分）

「道の駅事業にマッチした人材の採用と起業サポート」

講師 中島 淳 氏（株式会社カルチャーアットフォーシーズンズ代表取締役

（平成23年度佐賀県唐津市 派遣）

○リレーセッション（講演）2（14:40～15:40 60分）

「島の観光事業の検討と担える人材の採用」

講師 養父 信夫 氏（株式会社マインドシェア「九州のムラへ行こう」編集長）

（平成23年度鹿児島県瀬戸内町・平成24年度長崎県対馬市 派遣）

<休憩>

○分科会（16:00～17:30 90分）

分科会A「道の駅を切口とした集落の再生～コミュニティビジネスへの挑戦～」

コーディネーター：中島 淳 氏

パネリスト：和田 翔 氏（唐津市地域おこし協力隊）

パネリスト：山田 幸範 氏（唐津市）

分科会B「観光を切口とした地域資源の商品化」

コーディネーター：養父 信夫 氏

パネリスト：木村 幹子 氏（対馬市地域おこし協力隊）

パネリスト：前田 剛 氏（対馬市）

●閉会（17:30）

●名刺交換会（情報交換会）（17:30～18:00 30分）

●交流会（18:30～20:00 90分）

■現地見学の部（9月26日（水））

●集合・移動（8:30）：唐津シーサイドホテルまたは唐津駅北口集合予定

●現地見学（9:45～13:00）

・中島アドバイザー、地域おこし協力隊員、市担当者から解説を受けながら、唐津市の外部人材が活動している地域をマイクロバスで回ります。また、地域の方々との意見交換等も予定しています。

・昼食は道の駅「厳木（きゅうらぎ）」で製造販売されているお弁当となります（費用は自己負担）

●解散予定（14:00）：唐津シーサイドホテルまたは唐津駅北口解散予定

※事情によりプログラムの一部を変更する場合があります。

※「現地見学の部」だけの参加はご遠慮ください。

※交流会参加費は3,500円となります（参加費は当日交流会場にて集金いたします）

◆ 申込先

【お申し込み先：事務局】

株式会社価値総合研究所 地域力創造セミナー係

担当：八木、目黒

TEL：03-5205-7901 FAX：03-5205-7922

E-Mail：seminar@vmi.co.jp

【お問い合わせ先：主催者】

総務省地域力創造グループ 地域自立応援課

担当：齊藤地域支援専門官、高橋係長、宇宿

電話：03-5253-5392 FAX：03-5253-5537

メール：chiikikasseika1@soumu.go.jp

価値総合研究所ホームページからのお申し込みはこちらから
<http://www.vmi.co.jp/symposium/business/chiiquiryoku2.html>

◆ セミナー会場（唐津シーサイドホテル）までのアクセス



- ◆鉄道利用：JR博多駅から東唐津駅（地下鉄で約1時間20分）下車、タクシーで3分。
東唐津駅よりホテルの無料送迎バスが12:30、12:45に運行します。
- ◆車利用：長崎自動車道多久ICから国道203号線を経由して約40分。
※駐車場には限りがございますので予めご了承ください。

◆ 申し込み欄

お名前 (ふりがな)			
E-mail アドレス			
電話番号			
携帯電話番号※			
ご所属	(所属名)		
	(部署名)	(役職名)	
	(地域活性化や住民協働などに関する事業の経験年数)		年
地域おこし協力 隊の状況	①制度を知らない、②導入を考えている、③導入1年目、④導入2年目、 ⑤導入3年目、⑥不明 (いずれかにひとつに○を付けてください)		
参加者名簿への お名前等の記載	可 ・ 否 (どちらかに○を付けてください) 皆様方のネットワークづくりの一環として当日に参加者名簿を配布する予定です		
参加 区分	分科会	分科会A	分科会B
	交流会	参加	不参加
	現地見学	参加	不参加
講師にお聞きし たいことがござ いましたらご記 入ください	講師名： ご質問：		

※複数名申し込みの際は、応募用紙をコピーしてください。

※本セミナーへの参加は先着順となります。



※参加区分は、分科会、交流会、現地見学それぞれについて、どちらか一方に○を付けてください。

※現地見学会のみのご応募はご遠慮ください。

※交流会参加費は3,500円となります(参加費は当日交流会場にて集金いたします)。

※現地見学をご希望される方は、携帯電話の番号を必ずご記入ください。

平成24年度 第2回 地域力創造セミナー講師紹介

プログラム	氏名		実績等
リレーセッション1	中島 淳 (なかしま じゅん)		株式会社カルチャーアットフォーシーズンズを平成13年に設立。以降、地域や業界等が抱える課題解決をカタチにするため、ビジネスモデルの構築(事業づくり)や、仕組みづくり、組織づくり(実施主体)のプロジェクトプロデュースを推進する。平成14年から手がける「会津ぐるっとカード」事業では、日本で初めてとなるJR、私鉄、地域交通バス、市内循環バスの2日間乗り放題切符を商品化。平成19年には山形県遊佐町のアンテナショップを都内空き店舗を使って開設し、平成20年にはプロデュースした糯米パッケージがグッドデザイン賞を受賞するなど幅広い活動を展開。 地域力創造アドバイザーでは、平成20年度に和歌山県紀の川市、平成22年度に沖縄県石垣市、平成23年度に佐賀県唐津市を担当し、平成24年度は福島県塙町を担当している。
リレーセッション2	養父 信夫 (ようふ のぶお)		株式会社マインドシェア「九州のムラへ行こう」編集長 (平成23年度鹿児島県瀬戸内町・平成24年度長崎県対馬市 派遣) マチとムラの交流＝ツーリズムによる地域活性雑誌「九州のムラへ行こう」(平成7年創刊)の編集長を務め、九州のツーリズムを取材するかたわら、民間企業とムラをつなげる各種プロジェクトを企画。平成17年に開設した福岡市内の商業施設にマチの直売所として「九州のムラ市場」や、自動車メーカーと「Gazoomura(ムラの活動を紹介し、ナビゲートすることにより体験型ドライブを提案するサイト)」プロジェクトを平成19年に推進するなど、ツーリズムを一般に広げる活動を仕掛けている。また九州のグリーンツーリズム実践者たちのネットワーク組織「九州のムらたび応援団」の団長を務め、人材育成、情報発信なども行う。 地域力創造アドバイザーでは、平成20年度に鹿児島県霧島市、平成23年度に鹿児島県瀬戸内町を担当し、平成24年度は長崎県対馬市を担当している。

事例地紹介

地域名	取組概要
佐賀県唐津市	地域生活拠点活性化モデル支援事業 ～道の駅を軸とした新たな集落事業への挑戦～ 「道の駅きゅうらぎ」を核とした新たな集落商いのモデルを構築するため、外部人材の育成、受け皿形成、自立できる環境整備及び地域に経済性をもたらす新たな事業の芽の発掘に取り組むことで、中山間地域とりわけ農業分野における新たな事業の創出推進と地域での経済生産性の向上を目指した。本事業により、地域の意識醸成とともに地域一体となった地域おこし協力隊の受入及び協力体制を構築し、また、協力隊の効果的な活動により、具体の改善プロジェクトが早期から進行した。
鹿児島県瀬戸内町	加計呂麻島移住・交流促進事業 ～島の資源を活かした交流産業活性化プロジェクト～ 加計呂麻島の地域資源を活用した新たな観光・交流プログラムの創出や廃校活用による施設運用の仕組みづくり及び地域住民や移住・定住者が島の六次産業化に携われる仕組みづくりに取り組むことで、都市部からの移住・交流を推進するとともに、過疎化が進行する町の活性化を目指す。本事業により、協力隊を中心に地域の人材・組織の連携が強化されたとともに、特産品開発及び都市部に対する販路やネットワークを構築し、協力隊の商品開発や販売のスキルが向上した。
長崎県対馬市	「次世代の豊かさ」創出・魅了事業 ～対馬の「学び」のある体験滞在型観光と特産品開発を通じた移住交流促進～ 大学生等を対象とした実践塾を開講し、参加者の意見を反映しながら、「学び」のある体験滞在型観光による移住定住促進や住民アイデンティティの向上、域外サポーターの獲得等の社会経済効果を高めるとともに、島内経済循環を促し、埋もれた資源を活用し、ストーリー性を持たせた特産品開発を目指す。